

令和8年度 金属材料研修

金属製品の

検査技術研修

2026年

12

参加費
無料

10

木

日時：13:30～16:40（13:00受付開始）

会場：道総研 工業試験場 1階 研修室

定員：先着10名（程度）

若手技術者や営業・設計担当者
の方々にもおすすめです！

部品を壊さずに調査してみよう！

金属製品は寸法精度や内部欠陥・内部応力を検査することでその良否が判定され、さらに加工や組立工程で生じた不具合や問題点の解明にも繋がります。この検査を正しくに行うためには、検査技術の仕組みを理解しその製品に適した検査方法を選択する必要があります。

本研修では、工業試験場が技術支援や研究開発で活用している精密形状測定技術や、X線を用いた内部欠陥・残留応力の計測技術について、その原理や用途を事例を交えて解説します。また実習では、マルチセンサ測定機による精密形状測定と、X線CT装置やX線残留応力測定装置による内部検査を体験していただきます。

みなさまのご参加をお待ちしております。



X線CT装置



マルチセンサ測定器

内容

- 座学：検査技術の概論、形状測定、欠陥・内部応力測定
- 実習(実演)：マルチセンサ測定機を用いた精密形状測定
X線を用いた内部欠陥や残留応力の測定

講師

産業技術環境研究本部 工業試験場 材料技術部 素形材技術G
研究主幹 櫻庭 洋平、主査 三戸 正道

締切: 12/3まで

お申し込み
QRコード



<https://forms.gle/xCPHfxYWBSPJf3M7A>

金属製品は寸法精度や内部欠陥・内部応力を検査することでその良否が判定され、さらに加工や組立工程で生じた不具合や問題点の解明にも繋がります。この検査を正しくに行うためには、検査技術の仕組みを理解しその製品に適した検査方法を選択する必要があります。本研修では、工業試験場が技術支援や研究開発で活用している精密形状測定技術や、X線を用いた内部欠陥・残留応力の計測技術について、その原理や用途を事例を交えて解説します。また実習では、マルチセンサ測定機による精密形状測定と、X線CT装置やX線残留応力測定装置による内部検査を体験していただきます。みなさまのご参加をお待ちしております。

WEBからのお申し込み



左のQRコード、または下記URLのお申し込みフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/xCPHfxYWBSPJf3M7A>

メールでのお申し込み

件名を「金属製品の検査技術研修 申込」として、下記の情報をメールにご記載の上、kaihatsu@hro.or.jpまでお送りください。

- ・ 貴社名 ・ 所在地 ・ 業種 ・ 参加者氏名（ふりがな付）
- ・ 参加者所属 ・ ご連絡先（メールアドレス、電話番号）

お申し込み締め切り日：2026年12月3日(木)まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター 開発推進部 ものづくり推進グループ（担当：塚本）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話：011-747-2337（直通） / FAX：011-726-4057 / E-mail：kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス

札幌市北区北19条西11丁目 工業試験場 1F 研修室



▶ 徒歩（約1km）

市営地下鉄南北線「北18条駅」より徒歩で約15分
※ エルムトンネルの上を通ります。
地上遊歩道をご利用ください。

▶ 車

JR「札幌駅」北口より車で約15分
※ 新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみお入りいただけます。
※ 地下鉄北18条駅側から来られる場合は、**エルムトンネル**をご利用ください。

工業試験場 note

工業試験場の研究成果や技術支援事例など、工業試験場の様々な情報をお届けするため、「道総研 工業試験場 | KO-SHI note」を開設しました。ぜひご覧ください。

KO-SHI SEEDS
技術シーズ集

工業試験場のこれまでの研究成果や技術支援の成果を「技術シーズ」として研究分野ごとにまとめました。ご興味のある技術シーズがございましたら、お気軽にお問い合わせください。



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構